

平成25年度

事業報告書

一般財団法人

東京都高等学校野球連盟

1 事業の内容

(1) 高等学校野球の普及、振興、指導および監督

①年度内に予定していた理事会より1回多く(11月)6回を実施し、ほぼ毎月定例として、常務理事会を開催。更に、各部会を開き、審議・検討を行い、健全な高校野球育成を発展に努めた。

②責任教師・監督会にて、野球要項を再度熟読し、中学生の体験入部の取扱いを確認した。また、中体連とも連携を取り、開会式での始球式も実施した。

③本年度の最重要課題であるフェアプレーの徹底を指導した。具体的には、加盟校の指導者、並びに部員の偵察行為を全面的に禁止した。(ビデオ撮影など)不正があった場合は、責任教師に厳しく指導した。また、バックネット裏付近での試合観戦も合わせて禁止した。新たな試みとして、学校関係者より申請があった場合撮影許可のリボンを貸与した。次年度も継続的にフェアプレーの精神を伝え、周知徹底に努める。

④不祥事件の根絶に向け、責任教師、監督会議の席上で、加盟校への指導を行ってきた。結果は、本年度は78件(日本高野連58件、東京都高野連止まり20件)の不祥事件があり、根気よく加盟校への危機管理の認識を伝達しなければならない。また、体罰のない健全な指導を今一度、周知徹底する必要がある。

⑤ホームページは、コンテンツの充実を図り、現在では定着している速報システムなどにより、スピード感を持って情報を提供した。また、新たにバナー提供を求め協賛をいただいた。(2社：(株)明和地所・(株)日本総業)

⑥責任教師会議においては、5校を除く271校が参加。様々な懸案事項を詳細に説明し、理解を求めた。

(1) 年度負担金の値上げについては、二年の歳月を使い告知していたために金額の変更(¥10,000→¥20,000)はスムーズに了解が得られた。

(2) 部員登録の締切りの期日を守らない加盟校が、まだまだあり根気強く継続的に理解を求めたい。

(3) 第95回大会記念事業として白球譜第6集を刊行を告知した。また合せて第2集～第5集の合本作業も同時に行い価格を下げ、第6集¥1,000 合本¥3,000を知らせる。大会では、両本とも好評を頂き、東京の高校野球史がさらに充実した。

(4) 第68回国民体育大会(スポーツ祭東京2013)においては、各学校より役員ならびに数多くの競技会補助生徒の派遣をいただいた。また、八王子近辺の学校には施設提供もいただき大会にご寄与いただいた。約一週間にわたる大会運営が善く終了することができ、素晴らしい大会であった。

⑦本年度は株式会社福岡ソフトバンクホークス 王貞治会長を講師として迎え、パネルディスカッション形式で講演をいただいた。世界の王貞治会長の話に多くの聴講者たちは感銘を受け、東京の高校野球出身の大先輩から貴重な講話を聞き、大盛況であった。

⑧加盟校が270を超え、審判員の確保には非常に苦労した。若い世代の審判員の育成が急務である。3人制の審判にて行った試合もあった。大会の度に審判講習会を実施し、技術の向上に努めた。連盟としても、審判員の増員に向け、推薦書の依頼を加盟校に向けた。今後審判部と連携を密にして対策を検討したい。

⑨一般財団法人化に伴い、還元事業として、加盟校へは秋季大会抽選時に背番号を配布。更に秋季大会一次予選時に硬式試合球3ダースを加盟校に配球した。

(2) 高等学校野球大会ならびに試合の開催及び協力

①平成25年度春季東京都高等学校野球大会

一次予選は、23の会場に分かれ、206チーム（連合チームがあるため）が参加。3月17日（日）～24日（日）で実施。46の代表校が、4月1日（日）からの本大会に出場。本大会は4月1日（日）～14日間。決勝は28日（日）で、94校が神宮第二球場を含め8球場を使用し、開催。優勝校は帝京高等学校（2年連続13回目）。準優勝は日本大学第三高等学校。

②第95回全国高等学校野球選手権記念大会東西東京大会

朝日新聞東京本社と共催で、7月6日（土）から28日（日）までの20日間、神宮球場をはじめとする、東西13の球場を使用し開催。東東京大会は、修徳高等学校（9年ぶり5回目）が優勝。西東京大会は、日本大学第三高等学校（3年連続16回目）が優勝。両校が東西東京代表として甲子園出場の権利を得た。

③平成25年度秋季東京都高等学校野球大会

一次予選は24の会場に分かれ、248チーム（連合チームがあるため）が参加。8月31日（土）～9月22日（日）で実施。48の代表校が10月12日（土）からの本大会に出場。本大会は10月12日（土）から9日間。決勝は11月10日（日）で、48校が神宮第二球場を含め7球場を使用し開催。なお、本年度より準決勝・決勝を神宮球場で行い、東都大学野球入替戦を高校野球終了後に開催する新たな試みを行った。

優勝校は関東第一高等学校（2年ぶり3回目）。準優勝は二松學舎大学附属高等学校。

④第68回国民体育大会硬式野球競技会（スポーツ祭東京2013）

八王子市と共催で9月29日（土）から10月3日（木）までの5日間。八王子市民球場を使用し、第95回全国高等学校野球選手権記念大会上位進出の12校が出場し開催。優勝は大阪府代表大阪桐蔭高等学校（2年連続2回目）・東京都代表修徳高等学校（19年ぶり2回目）の同点引き分け、両校優勝であった。

(3) 高等学校野球の調査・研究

①平成25年度の指導者研修会講師は株式会社福岡ソフトバンクホークス王貞治会長にパネルディスカッション形式で講演をいただいた。東京都出身の世界の王会長の講演ということで各方面よりの聴講者があり大盛況であった。

②本年度より秋季大会準決勝・決勝を神宮球場で実施。かねてよりセンバツ選考委員会などからの要望もあり、東都大学野球連盟のご好意により開催を実現した。高校野球と東都大学野球入替戦を同日開催するという新たな試みであった。各方面より賛辞をいただいた。

(4) 高等学校野球選手、部員などのスポーツ障害予防・健康増進

各大会の準々決勝より、理学療法士を球場内に常駐させ、選手のケアをさせた。選手権大会には準決勝より、理学療法士の他に看護師もお願いし、選手のみならず、応援生徒の熱中症対策を行った。生命に関わるような大きな事故もなく、選手の投球禁止などの適応者もなかった。国民体育大会でも同様の体制で臨み選手の健康管理に関しては軌道に乗っていると言える。継続的な取組をしていきたい。

(5) 高等学校野球に関する講習会・研究会の開催

審判講習会は3月10日(日)、6月16日(日)、8月25日(日)の3回を実施。審判員の技術向上のために積極的な参加があった。

記録員・アナウンス研修会は、6月23日(日)に実施。朝日新聞社の協力も得て、加盟校の代表校に丁寧に指導した。アナウンス研修は現役のアナウンサーが実技も踏まえて指導し、実践的な放送技術指導を行い、とても実のあるものとなった。指導者研修会は、12月7日(土)に実施。株式会社福岡ソフトバンクホークス会長王貞治氏によるパネルディスカッション形式で様々な経験にまつわる貴重な講演をいただいた。

(6) 野球を通じた国際交流、国際相互理解の推進

国際試合・海外遠征の委員会を立上げ、渡航先を確定した。途上国野球支援事業ということで東南アジア2か国(ミャンマー・シンガポール)に選定した。期日は平成26年12月22日(月)～12月30日(火)の期間。人数18名役員12名の予定。本年12月14日～22日の日程で現地視察を挙行。両国駐日大使館及び両国邦人会の訪問。本番までに必要な打合せを行う。選手変更については、委員会にて検討を重ねる。公益財団法人日本高等学校野球連盟と連携を取り、今後の詳細を詰める。

(7) 高等学校野球に関する関係諸団体との協力・提携

東京都中体連、関東地区高野連、全国九地区高野連、並びに日本高野連とは密接な関係を持ちながら、各行事を遂行した。関東地区高野連とは、様々な意見交換を行い、平成26年度以降の行事にも、東京の高野連として協力を約束している。日本高野連との密接な関係を継続的に維持しつつ、高校野球発展に尽力をする。平成26年3月1日・2日には関東地区審判講習会を初めて東京高野連の主管で実施予定。場所：神宮球場

(8) その他この法人の目的達成に必要な事項

一般財団法人化に伴い、公認会計士指導の元、様々な規則の充実を図った。今後も適宜必要な事項への検討を行う。

硬式 276校 部員数約11,000名
軟式 74校 部員数約 1,200名

硬式部

諸会議の状況

1、加盟校責任教師会議	5月25日(土)	1回
1、常務理事会	5月7日(月)、6月17日(月)、12月2日(月)、	3回
1、選手権運営委員会	5月30日(木)、6月5日(水)	2回
1、理事会	2月8日(水)、4月28日(日)、5月13日(月) 8月19日(月)、11月10日(日)、12月12日(木)、	6回
1、選手権委員会	6月12日(水)、7月2日(月)	2回
1、抽選会	2月24日(日)、6月15日(土)、8月24日(土)、 10月7日(月)、	4回
1、球場主任会議	3月12日(火)、6月18日(火)、	2回
1、審判講習会	3月10日(日)、6月16日(日)、8月25日(日)	3回
1、審判幹事会	3月7日(木)、6月13日(木)、8月22日(木)	3回
1、評議員会	2月19日(火)	1回
1、監査	2月4日(月)、8月15日(木)	2回
1、国体委員会	1月31日(木)、5月13日(月) 9月20日(金)	4回
1、国体各部打合せ	1月28日(月)、4月14日(日) 4月17日(水)、4月23日(火) 7月4日(木)、9月10日(火) 9月13日(金)、9月14日(土)	8回
1、開会式検討委員会	5月10日(金)	1回

1、記録員アナウンス研修会	3月10日(日)、6月24日(日)	2回
1、審判割当会	6月30日(日)	1回
1、審判員大会中間報告会	月日(月)	1回
1、審判員ブロック大会中間報告会	10月9日(水)	1回
1、指導者研修会	12月7日(土)	
	(株)福岡ソフトバンクホークス 王貞治会長	1回
1、硬式部・軟式部連絡会	2月28日(木)	1回
1、一次予選当番校責任者会議	2月15日(金)、7月25日(木)	2回
1、白球譜委員会	12月1日(土)	1回
1、役員指名委員会	11月5日(火)	1回

軟式部

諸会議の状況

1、総会	4月7日(日)	1回
1、理事会	1月21日(土)、2月17日(日)、4月7日(日)、 5月3日(金)、6月9日(日)、7月19日(金)、 7月30日(火)、8月24日(土)、9月16日(月) 11月30日(土)	10回
1、審判講習会	3月20日(水)	1回
1、国体強化事業	2月17日(日)	1回

本連盟主催大会

春季大会

支部予選：3月下旬

都大会：4月14日(日)、28日(日)、29日(月)、
5月3日(金)、4日(土)

夏季大会

7月20日(土)～30日(火)

秋季大会

支部予選：8月下旬

都大会：9月1日(日)、8日(日)、22日(日)、23日(月)、

国民体育大会

9月28日(土)～10月2日(水)